

SWOT 分析レポート：看板工事業（業界のプロでも見落としがちな視点を含む）

Strengths（強み）

- 地場密着の営業ネットワークと口コミによる受注力。
- 一品一様のオーダーメイド対応力と柔軟な施工技術。
- 長年の施工実績に裏打ちされた信頼性と顧客基盤。
- 自社で看板製作から施工まで一貫対応できる体制。
- 既存顧客との継続契約が多く、安定収益を確保しやすい。

Weaknesses（弱み）

- 従業員の高齢化と若年層の人材不足により、技能継承が困難。
- デジタルサイネージや IT を活用した技術対応力が乏しい。
- 内装や空間演出など、意匠提案力に乏しく価格競争に陥りやすい。
- 業界特有の「職人氣質」により、DX や営業改革が進みにくい。
- 営業チャネルが旧来型で、SNS・Web 集客などに弱い。

Opportunities（機会）

- 空き店舗のリノベーション需要増加に伴うサイン工事案件の拡大。
- 多言語・AR 対応など、訪日観光客向け看板の新ニーズ。
- 「映え」消費に対応する SNS 型デザイン看板の市場拡大。
- スマートシティ政策による次世代サイネージ普及の波に乗る可能性。
- 環境対応型看板資材のニッチ市場開拓（脱炭素素材など）。

Threats（脅威）

- デジタル広告の普及によるリアル看板の広告価値低下。
- 安価なクラウド施工業者やフリーランスの参入による価格破壊。
- 原材料の世界的高騰と物流費増加に伴う利益圧迫。
- 自然災害リスク増加による施工遅延や損害責任リスクの上昇。
- 条例改正や景観法強化による看板撤去・制限の動き。